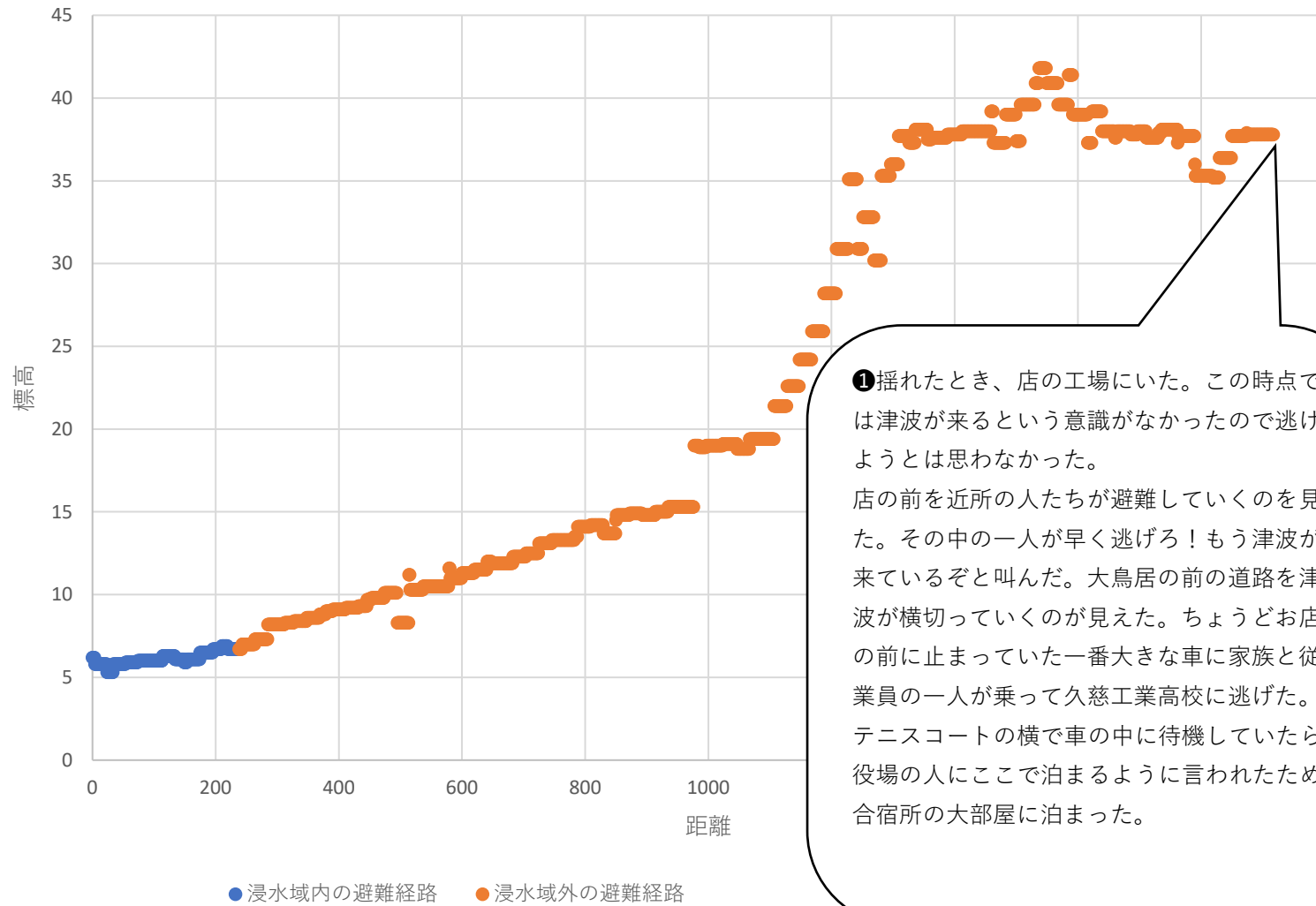


15001






①揺れたとき、店の工場にいた。この時点では津波が来るという意識がなかったので逃げようとは思わなかった。

店の前を近所の人たちが避難していくのを見た。その中の一人が早く逃げろ！もう津波が来ているぞと叫んだ。大鳥居の前の道路を津波が横切っていくのが見えた。ちょうどお店の前に止まっていた一番大きな車に家族と従業員の一人が乗って久慈工業高校に逃げた。テニスコートの横で車の中に待機していたら、役場の人にここで泊まるように言われたため、合宿所の大部屋に泊まった。

15001

地理情報

-  移動開始位置
-  移動終了位置
-  自宅
-  海を見る
-  集まる
-  津波浸水域

標高

- 0 - 5
- 5 - 10
- 10 - 15
- 15 - 20
- 20 - 25
- 25 - 30
- 30 - 35
- 35 - 40
- 40 - 45
- 45 - 50
- 50 - 55
- 55 - 60
- 60 - 65

